

# フレッシュマン・セミナー2020



新しい学生生活を創るために



# まえがき

筑波大学では、全学類・専門学群の必修科目として「フレッシュマン・セミナー（以下、フレセミという）」を開講しています。この冊子「フレッシュマン・セミナーガイドブック」は、フレセミのガイドブックとして利用できるよう編集されたものですが、同時にこれからの学生生活に役立つ情報を詰め込んだ冊子です。学生生活をはじめる前に、そしてフレセミの際に、さらにフレセミ終了後もこのガイドブックを大いに活用してください。皆さんの学生生活が有意義で充実したものになることを心から願っています。

学生生活支援室

## 目

## 次

### Part1

フレッシュマン・セミナーとは	2
授業について①	4
授業について②	6
グローバル人材をめざそう！	8
安心で安全な学生生活のために	12
キャリア・就職支援	14
附属図書館を利用しよう！	16
附属図書館を活用しよう！	18

### Part2

課外活動・学内行事・研修施設	20
T-ACT・筑波大学学生人材バンク	22
学内交通について	24
経済支援について	26

### Part3

こんな時、どうする？①	28
こんな時、どうする？②	30

# フレッシュマン・セミナーとは

## フレッシュマン・セミナーって何？

フレッシュマン・セミナー（通称：フレセミ）は“**大学生活の入門**”の時間です。1年生の春学期には週1回の必修科目としてフレセミを受講します。

フレセミは、これから筑波大学で過ごすために必ず知っておくべき情報を学ぶ場、そして、クラスの仲間やクラス担任とつながりをもつ場になります。

## 具体的に、何を学ぶの？

フレセミで学ぶ内容は、例として右の項目が挙げられ、授業内容は各学類やクラスによって異なります。

なお、これらの項目以外にも、知っておくべき情報は沢山ありますので、情報を最大限に活用し、充実した大学生活を送りましょう。



## クラス制度とクラス担任

皆さんは原則として約20名ごとに編成された「クラス」に所属します。クラスは筑波大生にとって大切なユニットで、様々な場面でクラスの仲間やクラス担任と関わりをもつことになります。

各クラスには、**クラス担任**教員がいます。新入生である皆さんを一番身近でサポートしてくれる存在です。自分で解決できないこと、不安なことがあったら、クラス担任を頼りましょう。

## クラス代表、全代会

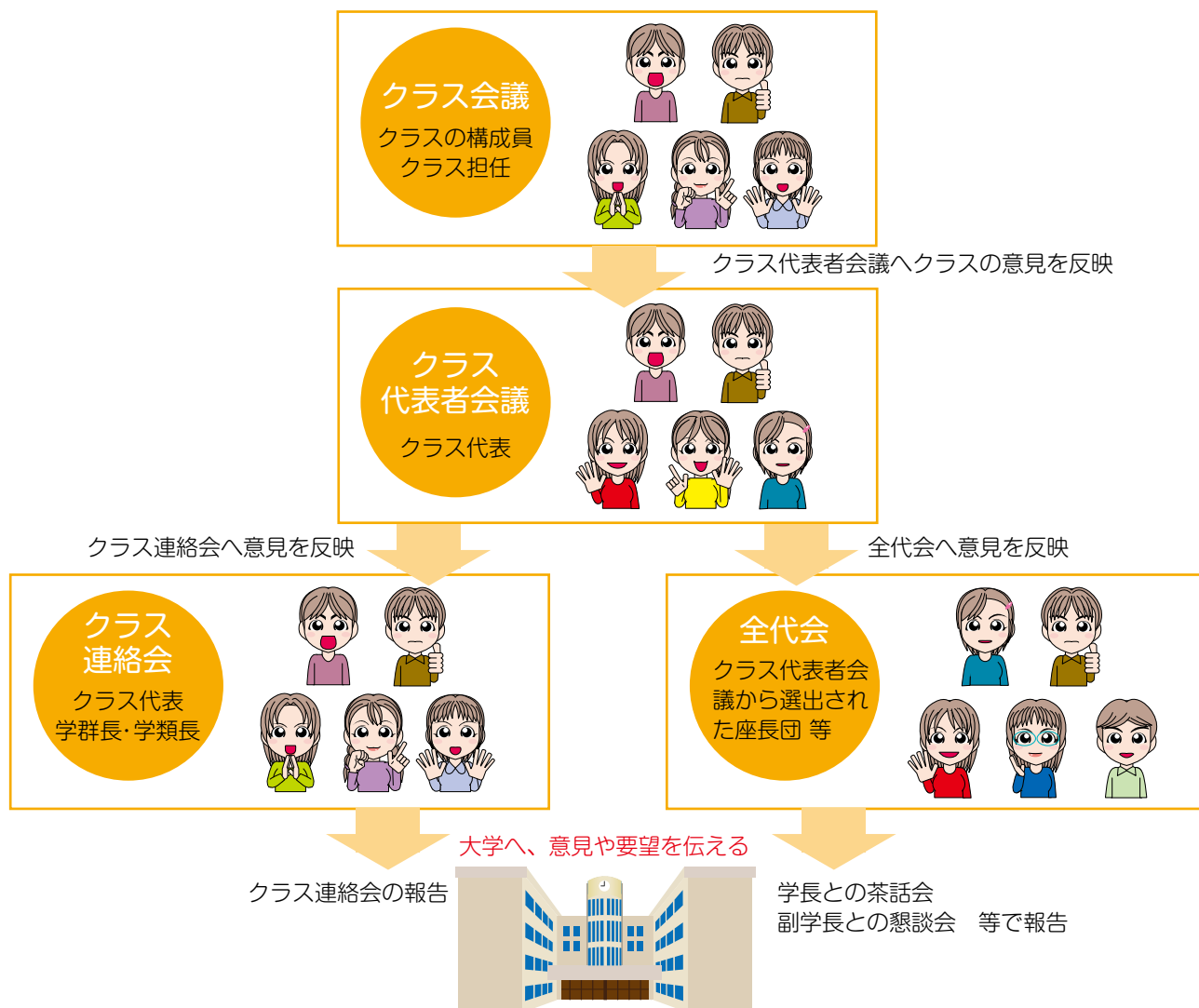
各クラスからは1名ずつ**クラス代表**（通称：クラ代）が選出されます。中学校や高校での“学級委員”が一番イメージしやすいかもしれません。クラス代表はクラスを取りまとめたり、クラスで挙げた意見について、**クラス代表者会議**（通称：クラ代会）で話し合ったりします。また、クラス代表者会議で挙げられた意見は、学群長や学類長が参加するクラス連絡会に反映されます。

また、本学には**全代会**（全学学類・専門学群代表者会議）という公的學生組織があります。こちらは、“生徒会”のイメージに近い組織です。各学類・専門学群の代表者（座長1名、副座長2名）によって構成され、学内の様々な問題について検討するほか、大学へ学生の意見・要望を発信する役割も担っています。

以上の仕組みによって、学生の皆さんの意見は大学へ伝えられますので、積極的に活用しましょう。



## クラス制度等のイメージ図



## クラス連絡会と学生生活関係HP

クラス連絡会とは、学生の皆さんと教職員が学生生活や授業等について、意見交換や情報共有をする場です。クラス連絡会で挙げられた要望は、各教育組織や担当部局に伝えられ、できる限り対応していきますので、積極的に参加してください。また、大学全体に関する要望についての各担当部局からの回答は、**学生生活関係HP**に随時掲載しますので、確認してください。

大学基幹サイト>  
在学生の方へ>学生生活関係HP (学内専用)  
<https://for-students.sec.tsukuba.ac.jp/>



# 授業について①

## 筑波スタンダード

**筑波スタンダード**とは、本学における教育宣言のことです。教育の目標やそれを達成する方法、教育内容等、教育の枠組みを示しています。「**人間としての可能性を知の拠点TSUKUBAで拓く**」という大きなテーマのもと、以下の5つが学士課程の教育目標として謳われています。

- ・ 本質を究める確かな基礎力と柔軟な思考力に裏打ちされた創造性を養う
- ・ 国際的な活躍の礎となる豊かな教養とコミュニケーション力を育む
- ・ 芸術やスポーツに親しみ、優れた文化的営みに感動する力を養う
- ・ 自然と人間を慈しみ、積極的に社会に貢献する態度を育む
- ・ 生涯を通して学び、自律的に自己を成長させ続ける力を養う

この教育目標を受けて、各学類・専門学群においても教育の目標と達成すべき水準が定められています。これらを1つの指針として、有意義な学生生活を送りましょう。

大学基幹サイト>教育>筑波スタンダード  
<https://www.tsukuba.ac.jp/education/ugstandard.html>



## 学期・モジュールについて

本学では、春学期と秋学期の2学期制をとっており、以下のとおり6つのモジュールで構成されています。また、各時限ごとの授業の開始・終了時刻は以下のとおりです。

### 春学期

4～5月	6～7月	8～9月
春A モジュール	春B モジュール	春C モジュール
		夏季休業

### 秋学期

10～11月	12～1月	2～3月
秋A モジュール	秋B モジュール	秋C モジュール
		春季休業

### 授業時間

時 限	授 業 時 間
1	8:40 ～ 9:55
2	10:10 ～ 11:25
3	12:15 ～ 13:30
4	13:45 ～ 15:00
5	15:15 ～ 16:30
6	16:45 ～ 18:00

## 授業科目について

皆さんは大学生になったことで、高校までのクラスごとに決められた授業を受け、与えられた問題を解く「生徒」の立場から、これまでの学びを生かしつつ、自ら問題を発見し、その解決に向けて必要となる知識を得るために授業を主体的に選んで受講する「学生」になりました。本学の教育課程では、学類・専門学群の教育上の目的に応じ、皆さんにとって必要な授業科目を開設し、体系的に編成しています。自分にとって何が必要なのかをよく考えて授業を選択し、自らの履修計画を立てましょう。

なお、授業科目は内容や履修要件によって、以下の区分に分けられます。

### 卒業に必要な履修科目の区分（冊子「履修要覧」で、各学群履修細則の別表を参照のこと）

**専門科目** 専門分野のうち、重点的に履修を深める分野についての科目

**専門基礎科目** 専門科目の履修のための基礎となる専門分野についての科目

**基礎科目** 共通科目：広い視野と幅広い知識を身に付けるための科目  
(総合科目、外国語、体育、情報、国語、芸術)

関連科目：専門分野の履修に関連して履修する他学群・他学類の科目及び自由科目

### ■上記の区分には、それぞれ次の区分が定められています

**必修科目** 必ず履修しなければならない科目

**選択科目** 一定の科目群の中から選択して履修する科目

**自由科目** 選択科目よりも幅広い科目群の中から自由に選択して履修する科目

### 専門導入科目について

全学対象に開設される科目で、その専門分野の入口となる科目（専門基礎科目相当）として用意されています。異なる分野を目指す学生にも履修できるよう配慮はされていますが、前提となる知識を必要とする科目もありますので、シラバスや科目情報を確認したうえで履修してください。なお、卒業要件としての扱いは、所属する学類・専門学群によって異なりますので、冊子「履修要覧」に掲載されている各学群履修細則の別表（卒業に必要な履修科目及び修得単位数の表）で確認してください。

## 履修申請について

科目の履修をするには申請が必要です。履修申請はTWINSから登録してください。開始モジュールごとに履修申請期限があります。また、共通科目「体育」や集中授業など、独自に期間が設定されている科目もあります。各年度の履修申請関係日程は、冊子「開設授業科目一覧」やTWINSのトップページ「お知らせ」で確認できます。

※卒業に必要な科目の履修方法の詳細は、必ず自分の入学年度の「履修要覧」を参照してください。

## 事前登録について

「専門導入科目」と「総合科目（学士基盤科目）」は、受講人数調整のため「事前登録」が必要です。事前登録期限は、授業開始期間の前に設定されており、年度ごとに異なります。詳細は、「開設授業科目一覧 別刷リーフレット「事前登録」案内」を参照してください。

# 授業について②

## 単位

単位とは、授業科目の修得に必要な学修量を計る基準となるものです。それぞれの授業科目には単位数が定められており、その取得のためには、十分に学修したうえで、試験等で合格と判定されなければなりません。なお、単位については以下のルールがありますので、履修の際に注意してください。

### 履修科目登録単位数の上限

- ・ 1年間に履修科目として登録できる単位数の上限は、**45単位**です。
- ・ 上限を超えて履修科目の登録が認められることもあります。

※ 詳細は、『履修要覧』を必ず確認し、各学類・専門学群のガイダンスや履修指導に従ってください。

※ 学類によっては、上限単位数から除外する授業科目を指定している場合もあります。

## 成績評価

試験の結果やレポートの採点結果等によって、成績評価が行われます。評語、評価基準等は下表のとおりであり、D、Fは不合格のため、単位が与えられません。

また、本学では履修科目の成績の平均値を算出する **GPA制度**を導入しています。GPAは以下の評価点（G P）と計算方法で算出されます。なお、正式な手続きなく履修放棄した科目はD評価となり、GPAは低下します。科目登録期間中は、TWINSから自分で科目登録の変更が可能です。期間外は原則的に履修の取り消しはできません。

### 成績評価について

評語	Grade Point (GP)	評価基準	参考 (100点満点での目安)
A +	4.3	到達目標を達成し、極めて優秀な成績	90点以上
A	4	到達目標を達成し、優秀な成績	80～89点
B	3	到達目標を達成	70～79点
C	2	到達目標を最低限達成	60～69点
D	0	到達目標を達成していない	60点未満
P	-	定められた学修水準に到達	-
F	-	定められた学修水準に到達していない	-

### GPAの計算方法

#### GPA＝

$$\frac{(A+)の単位数 \times 4.3 + Aの単位数 \times 4 + Bの単位数 \times 3 + Cの単位数 \times 2 + Dの単位数 \times 0}{GPA対象科目の総履修登録単位数}$$

※ GPA制度の対象外となる科目もあります。

※ GPA制度の詳細は、必ず履修要覧をご覧ください。

## カンニング・コピペは不正行為！

試験での不正行為（カンニングなど）は、当該授業科目受験の無効または当該学期の全受験科目が無効となり、更に学群学則に基づく懲戒処分の対象となります。また、レポートの場合でも他人のレポートやWebページをコピーすることはカンニングと同じ扱いとなります。安易な気持ちで不正行為をしてはいけません。また、出席登録を偽ることもあってなりません。不正や偽りをしない倫理観を養いましょう。

## TWINS

**TWINS**とは、履修申請や成績確認などを行う教育情報システムです。TWINSでは主に以下のことを行うことができます。TWINSの詳しい利用方法等は、『開設授業科目一覧』及びTWINS内にある『マニュアル』を参照してください。

- 履修申請・変更      ○休講・補講などの確認
- 成績確認            ○授業評価アンケート
- 現住所の登録・変更   ○掲示板 (P.30 参照)

TWINS

<https://twins.tsukuba.ac.jp/>



## KdB

**KdB**とは、開設科目を様々な条件で検索したり、シラバスの閲覧などができるシステムです。例えば、以下のような条件で検索することができます。また、最新の開講日程や担当教員・教室の情報を確認することができます。履修計画にあたり、ぜひ活用してください。

- 科目名                      ○授業内容
- 担当教員                  ○キーワード
- 特定の曜日や時限                      etc.

KdB

<https://kdb.tsukuba.ac.jp/>



## manaba

**manaba**とは、本学が導入している学習管理システム (Learning Management System : LMS) の名称で、以下のような授業に関する活動を支援しています。

manabaを活用する授業も多くありますので、一度ログインしてマイページの画面を確認しておきましょう。

- 資料配布                  ○レポートの提出
- 出欠管理                  ○先生からの授業連絡

manaba

<http://www.ecloud.tsukuba.ac.jp/manaba>





# グローバル人材をめざそう!

## スチューデント・コモンズ

日本人学生と留学生とが日常的に国際交流が行える交流場所として、1A棟2階に**スチューデント・コモンズ（共有スペース）**があります。留学生と英語でおしゃべりができるチャットイベントや、留学生の自国紹介など国際交流に係わるイベントが多数開催され、また、海外留学を目指す学生のための説明会や個別留学相談等、日常的に各種留学サポートを行っております。スチューデント・コモンズは、松美池を見下ろし眺めが良く、BGMも流れ飲食OKということもあり、空き時間の休憩、自習場所としても多くの学生が利用しています。みなさんも是非活用してください。

開室時間：平日10：00～17：00（イベント開催時は20：30まで）



外国人留学生との友達作り

英語の勉強

留学情報収集

国際交流イベント等

留学相談や英文書類作成等

## 外部英語能力検定試験

本学では、1年次・3年次を対象にそれぞれ実施しています（受験料は大学が負担します）。また、レベル向上を目指した関連科目も開設しています。自身の英語力の把握と語学力アップを目指し、最大限に活用してください。

### TOEFL 関連科目

TOEFL ITP テストのスコア別にレベルを設定し、Listening, Grammar, Reading を中心に学習し、学術的な課題を遂行する能力を養うことを目的とした「TOEFL Practice」や、日本人が苦手とする Speaking や Writing といったアウトプットスキルを強化する「TOEFL Academic English」、TOEFL テスト（ITP550点、iBT79点）を目指す受験対策講座「TOEFL Preparation」を開講しています。

#### TOEFL iBT (Internet Based Testing)

コンピュータによる受験であり、現在の日本における公式TOEFLテスト  
セクション：Reading, Listening, Speaking, Writing  
スコア：0～120で表示

#### TOEFL ITPテスト (Institutional Testing Program)

TOEFLテストの団体向けプログラムであり、TOEFL PBTと同じマークシート形式での受験  
セクション：Listening, Structure, Reading  
スコア：310～677で表示

※各 TOEFL テストのスコアは相関関係があります（例：TOEFL iBT 61=TOEFL ITP 500）

※出典元 CIEE国際教育交換協議会

## 外国人留学生サポート制度の活用

### Ask Us Desk サポーター

Ask Us Deskは、本学に在籍する日本人学生が留学生を支援することを目的として、2014年春に設立されました。留学生からの質問・相談対応を中心に、新入学留学生の生活支援、ガレッジセールの企画運営、外国人来訪者のアテンドのほか、学生交流課の業務補助等を行っています。

皆さんも国際交流をしながら、語学力や多文化理解力、そして社会人としてのスキルも身につく Ask Us Desk サポーターになりませんか？

※サポーターとなるには一定の条件があります。

場 所：学生交流課事務室前（大学会館C棟9P210室）

時 間：平日10:10～16:30（2時限から5時限の間）

問合せ：isc-shien@un.tsukuba.ac.jp



### チューター制度

チューター制度は、筑波大学やつくば市に詳しい学生が、外国人留学生の生活面や修学面でサポートを行う制度です。チューターとして留学生と関わることは、国際感覚を養い、多文化共生を実体験する機会の1つとなります。

なお、チューターになるには、留学生の指導教員等により選定されるほか、チューターバンクに登録することもできます。

<https://www.tsukuba.ac.jp/students/international/tutor.html>



## 海外留学を希望する方は

海外留学には様々な種類があります。主に次の留学が挙げられます。

### 交換留学

- ・本学では、海外の多くの大学と学生交流に関する協定を締結しています。この協定に基づき、本学から相手大学に半年～1年程度学生を派遣するものが、交換留学です。
- ・授業料相互不徴収に関する協定締結校にあっては、相手大学での授業料が不徴収となります。（筑波大学へ授業料を支払う必要があります。）
- ・各種海外留学のための支援制度（奨学金等）に申請できます。

### 私費留学（休学留学）

- ・基本的に、自分で留学先を探し、入学希望の大学から許可を受けて留学します。（相手大学へ授業料を支払う必要があります。）
- ・休学手続き等が必要となりますので、所属する教育組織の対応支援室にご相談ください。

### 短期海外研修

- ・数週間～1か月程度の短期間、海外で研修を受けるものです。
- ・グローバル・コモンズ機構による夏休み・春休み期間の英語研修、グローバルコミュニケーション教育センターによる各種語学研修のほか、各教育組織による短期海外研修プログラムがあります。

# グローバル人材をめざそう!

## 海外留学のための支援制度

### 筑波大学海外留学支援事業（はばたけ！筑大生）

次の5つのプログラムにより、学生の海外派遣を支援します。  
（全て給付型です。）

- ① 国際交流協定校交換留学支援プログラム
- ② キャンパスインキャンパス（CiC）等支援プログラム
- ③ 海外武者修行支援プログラム
- ④ 海外学会等参加支援プログラム
- ⑤ 語学研修・海外研修参加支援プログラム

※②CiC短期、④及び⑤は学位取得を伴うものを採択



#### 各プログラムの支援額

国際交流協定校 交換留学 支援プログラム	キャンパスイン キャンパス（CiC）等 支援プログラム	海外武者修行 支援プログラム	海外学会等参加 支援プログラム	語学研修・海外研修 参加支援プログラム
月額上限 80,000 円	月額上限80,000円 ※CiC短期は上限 150,000円	上 限 200,000 円	上 限 150,000 円	上 限 100,000 円

### その他

上記の他、筑波大学基金「開学40+101周年記念募金」海外留学支援事業、日本学生支援機構の海外留学支援制度（協定派遣）、各種民間奨学金等の海外派遣への支援があります。

#### 各プログラムの支援額

筑波大学基金「開学40+101周年記念募金」海外留学支援事業 （給付型）	月額 100,000 円及び渡航旅費の一部 （令和元年度実績、令和2年度支援額未定）
日本学生支援機構海外留学支援制度（協定派遣） （給付型）※プログラム単位の応募となり、個人応募はできません。	月額 60,000 円～ 100,000 円 （金額は留学地域により異なる）

## 学研災付帯海外留学保険（付帯海学）

付帯海学は、大学が承認した派遣留学等に参加する**学生教育研究災害傷害保険（学研災）**加入者が加入期間に付随して加入できる保険です。学研災の制度や補償を活かしつつ、さらに海外での補償を手厚くするために創設されたもので、学研災を導入している全国の大学に在籍する学生が対象のため、そのスケールメリットを活かした制度となっています。

保険料や補償の内容等の詳細については、学生交流課窓口で配布しているパンフレットをご参照ください。



## 安全情報の把握

外務省の海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) では、海外への渡航・滞在にあたって、特に注意が必要な国・地域の現地情勢や安全対策の目安を4つのカテゴリーの危険情報として発出しています。本学では、この情報に基づき、学生や教職員の海外渡航に関する措置について定めています。危険情報がレベル2（「不要不急の渡航は止めてください」）以上の地域への学生の渡航は認められていませんので、渡航前には必ず確認するようにしましょう。

「海外での危機発生時における学生及び教職員の渡航に関する指針について」（学長決定）

<http://www.tsukuba.ac.jp/students/pdf/otn-sisin.pdf>

## 海外渡航届

本学の学生が留学、研修、学会参加、旅行などで海外に渡航する場合は、「海外渡航届」の提出が必要です。提出はスマートフォンからでも可能です。

- 提出方法 ※1
- ① QRコードから manaba へログイン ※2
  - ② 「アンケート一覧」から「海外渡航届（在学中〇回目）へ」
  - ③ 渡航先、渡航期間、緊急連絡先…などの必要情報 ※3を入力して提出



※1 海外渡航届は、新システムへ移行します。新システムのご案内は現システムのトップページおよびグローバル・commons機構のWebサイトにてお知らせします。(<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc>)

※2 ログインには、統一認証のユーザID（学生証の裏の下の13桁の番号）とパスワードが必要です。

※3 入力に際しては、パスポートやフライト情報が記載された書類（航空券、e-Ticketや予約票、旅程票 等）など、必要な情報が確認できる資料を用意しましょう。

## 海外旅行・留学保険

海外でのケガ、病気、事件・事故等に備え、渡航前には必ず海外旅行保険や海外留学保険に加入しましょう。特に長期留学の場合は、留学向けの保険に加入することをお勧めします。クレジットカード付帯の海外旅行保険や学生教育研究災害傷害保険（学研災）だけでは、補償が十分でない場合がありますので、万一の高額の支払いに備え、補償項目や補償額、保険料をしっかりと確認して加入してください。また、渡航先では、有事の際に保険会社とすぐに連絡が取れるよう、常時連絡先を把握しておきましょう。

## 海外安全危機管理サービス

本学は、学生が海外に渡航する場合の渡航先における事件・事故等のトラブルに備え、海外安全危機管理サービス「OSSMA（オスマ）」を導入しています（有償）。OSSMAは、滞在先における危険情報の発信及び、24時間365日の日本語による相談サポート等を提供するサービスです。本学主催のプログラムに参加する場合は、必ず加入してください。

## たびレジ・在留届

たびレジは、3ヶ月未満の短期間海外へ渡航する方が現地での滞在予定先情報やメールアドレスを登録することにより、渡航先の安全情報や緊急時の連絡などの受け取りが可能になるサービスです。短期の海外渡航の際には必ず登録してください。

また、3ヶ月以上海外に滞在する際には、在留届の提出が必要になります。

その他、海外留学に関する情報は、以下をご参照ください。

### ・筑波大学生のための海外安全ハンドブック

<https://www.tsukuba.ac.jp/global/pdf/overseassafety-handbook-ja.pdf>

### ・Emergency Contact Card（緊急連絡カード）

渡航中の万が一に備え、ご自身の情報を英語で記入し、携帯することをおすすめします。

<https://www.tsukuba.ac.jp/students/go-abroad/pdf/h29/EmergencyContactCard.xlsx>

### ・海外留学を希望する方へ

<https://www.tsukuba.ac.jp/students/go-abroad>

### ・グローバル・commons機構

<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc>



# 安心で安全な学生生活のために

## 冊子『セーフティライフ』

新入生の皆さんには、安心で安全な学生生活を送るための冊子『セーフティライフ』が配布されています。安全確保のために心得ておいてほしい基本的な事柄や、万が一事件・事故に遭ってしまった際の対処方法等、大切な情報が記載されています。何かあったときにすぐに利用できるよう、**身近なところに保管**してください。



## 総合相談窓口

総合相談窓口は全学的な**何でも相談窓口**です。困ったことはあるけれど、どこに相談してよいかわからないとき、少し相談したいときなど気軽に利用してください。

予約は不要で、電話での相談も可能です。相談の内容によっては、どこでどんな支援を受けられるのかも一緒に探してご紹介します。**※できるだけ閉室時間の30分前までにお越しください**

### スチューデントプラザ総合相談窓口

【開室時間】 平日 9:30～12:15／13:30～17:00  
 【受付形態】 随時対応  
 【電話番号】 029-853-8430  
 【場 所】 学生生活支援室内(1D棟311)

### 春日エリア 総合相談窓口

【開室時間】 平日 9:30～12:15／13:30～16:30  
 【受付形態】 随時対応(一部予約制)  
 【電話番号】 029-859-1207  
 【場 所】 学生面談室(7B棟215)

開室予定については、総合相談窓口のWebサイトを確認してください。  
<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/studentplaza.html>



## 学生相談（学生相談室）

専門のカウンセラー（臨床心理士）が皆さんのさまざまな問題や悩み、疑問等についてカウンセリングや助言を行います。学生生活を送る中で「何かうまくいかないな」と感じたら気軽に利用してみてください。

相談受付：029-853-2415

詳細については、学生相談室のWebサイトを確認してください。  
<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/sodan.html>



## 精神保健相談（保健管理センター）

専門の精神科医が相談・治療（有料）に応じます。なお、精神保健相談は、気分の落ち込みや浮き沈み、意欲の低下、不眠、食欲不振などのメンタル問題を対象としています。

予約受付：029-853-2411

詳細については、保健管理センターのWebサイトを確認してください。  
<http://www.hokekan.tsukuba.ac.jp/>



「学生相談」、「精神保健相談」どちらも相談したことが周囲に漏れたりすることはありませんので、安心してご利用ください。

## 禁煙について

- ・大学構内は禁煙となっています。
- ・「健康増進法の一部を改正する法律」では、大学は第一種施設に該当し、受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設となっていますので、注意してください。
- ・未成年者喫煙禁止法に基づき、20歳未満の喫煙は禁止されています。

## 飲酒行為について

### 未成年者の飲酒は法律違反！

- ・未成年者飲酒禁止法に基づき、20歳未満の飲酒は禁止されています。
- ・未成年者は、アルコール等を勧められてもはっきりと断ることが大切です。周りの雰囲気流されてはいけません。
- ・お酒を断ることで人間関係が悪くなるのではと心配する人もいるかもしれませんが、それよりも命が大切です。
- ・未成年者がコンパ等に参加する場合は、お酒を提供しないなど、未成年者飲酒を防ぐ環境づくりをしましょう。

### 飲酒やイッキ飲みの無理強い、危険行為です！

- ・イッキ飲みは、急性アルコール中毒の原因になるなど命に係わる危険行為です。
- ・コンパ等では、参加者全員が「未成年者の飲酒や成人者のイッキ飲みはやめよう！」と自覚してください。

### 飲酒運転は連帯責任！

- ・飲酒の席では、車両（自転車を含む。）を運転する者にお酒を勧めたり、飲ませたりしてはいけません。
- ・飲酒している者に対しての車両提供や車両を運転する者への酒類提供、及び飲酒していることを知りながら同乗した場合は、運転者と同様に運転免許の行政処分（取り消し・停止）及び罰則（懲役又は罰金）の対象となります。

## 自分の身は自分で守ろう！

### 盗難を防ぐために

- ・大学構内外を問わず、盗難被害が相次いでいます。盗難を予防するために防犯意識をもって行動してください。
- ・学生宿舎やアパートのドアや窓は、在宅中でも施錠する習慣をつけましょう。
- ・自転車から離れる際は、短時間であっても必ず鍵をかけ、ワイヤー錠等で二重ロックをしましょう。
- ・図書館を利用する際やサークル活動中は、貴重品を机等に置いたままにせず、携行したり鍵付きロッカーにしまうなど管理しましょう。

### カルト・悪徳商法から身を守るために

- ・「私は大丈夫」と思っている人ほど要注意であり、興味本位で関わるのはやめましょう。
- ・一人暮らしを始めたばかりの新入生や就職活動で悩んでいる学生をターゲットに、巧妙な手口で勧誘を行ってきますので、見知らぬ人からの不審な声掛けには十分に注意してください。
- ・アンケートと称して個人情報を取得しようとするケースもあるため、連絡先等は安易に教えないでください。（LINEも同様！！）
- ・甘い言葉や優しい言葉に惑わされず、疑問に思ったら、クラス担任や所属のエリア支援室又は、学生生活課へすぐに相談してください。

### 外出時の危険から身を守るために

- ・夜間の外出はなるべく控えるとともに、やむを得ず外出する場合は、防犯につとめてください。
- ・携帯電話等を操作しながらの移動や、周囲の音に気付けない音量で音楽を聴きながらの移動は、犯罪者から狙われやすい状況となるため、やめましょう。
- ・人通りの少ない道は、特に犯罪の危険性が高い場所です。避けるようにしてください。

### インターネットでのトラブルから身を守るために

- ・パスワードの管理に気を付けてください。推測しやすいものを設定したり、使い回しはしないようにしましょう。
- ・SNSを利用する際は、自分や友人のプライバシーや個人情報の流出に注意し、軽率な書き込みは慎んでください。軽い気持ちで投稿した書き込みがきっかけで、あなたが犯罪者になってしまうこともあります。

### 個人情報漏えいを防ぐために

- ・個人情報の入ったUSBフラッシュメモリやSDカード等をむやみに持ち歩かないようにしましょう。
- ・パソコンの盗難も発生しているため、パスワード等によるログイン設定とパソコン内に保存している個人情報等の重要なデータは、暗号化して第三者が読み取れないようにしてください。

# キャリア・就職支援

## ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター／就職課

本学には、皆さんの学びとキャリアに関連づけていくための様々なプログラムが用意されています。**ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター／就職課**では、授業やガイダンス、個別相談、ワークショップなどを通じて、皆さんが自分自身について考えながら社会についての視野を広げ、将来に向けて具体的な準備を進めていけるようサポートしています。気軽にお立ち寄りください。

また、キャリア・就職支援に関する各種情報を就職課Webサイトで提供しています。

### 就職課Webサイトで閲覧できる各種情報

<http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/>

- ・進路統計
- ・就職活動支援情報（教員、公務員、企業、団体）
- ・学内企業説明会情報
- ・OB・OG名簿
- ・企業情報・求人情報
- ・ガイダンス情報
- ・社会人メンター情報
- ・個別キャリア相談の方法
- ・インターンシップ情報



等

### 筑波大生 就活アプリをダウンロードしよう!

私の大学 就職情報

検索

学内で開催される様々なキャリア支援イベント等の情報を手軽に確認できます。

1年次から参加できるイベントもあります。



私の大学 就活情報

※情報の閲覧には、ログインが必要です。 ※学内LANへの接続が必要です。

## 総合科目及びキャリア支援イベント等

### 総合科目（学士基盤科目）

#### 「キャリアデザイン入門 ～世界にはばたく未来の自分～」(科目番号：1226014)

留学生と日本人学生がグループワークを通じて、自己と文化の理解を促進し、異文化コミュニケーションスキルを向上させ、個々の学生が大学生活を積極的かつ有意義に過ごし、その後の人生設計(キャリア・デザイン)の準備に不可欠の基礎作りをすることを目的とします。特に、社会と関わる力、変化する社会の中で主体的に生きるために必要な力を発展させることを目指します。

※授業の詳細はシラバスを参照してください。

### キャリア支援イベント

「OB・OGキャリアカフェ」などの各種イベントを通して、皆さんが有意義な学生生活を送り、自らの進路選択や就職活動に取り組めるよう支援を行っています。1年次から参加可能なイベントも開催しています。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

※イベント情報は就職課Webサイトよりご確認ください。



「OB・OGキャリアカフェ」当日の様子

#### <イベント参加者の感想>

- ・就活だけではなく、生き方についても様々な話を聞いた。カッコイイ OB・OGの方にたくさんお会いできて、「自分もこうなりたい!」と思った。
- ・自分の考えていなかった業界の話や、現場のリアルな話を聞くことができ、より広い視野で物事を見よう、より広い範囲から進路を決めようと思った。

## キャリア形成を支援するためのツール

### つくばキャリアポートフォリオ

皆さんの大学生活におけるキャリア形成支援ツールとして「つくばキャリアポートフォリオ (CARIO)」があります。筑波大学における日々の経験を記録してためる。そして、その経験をみつめなおして次の経験につなげることで、皆さん自身の成長をサポートします。ぜひ、活用してみてください。

各種ワークシートは、下記URLからダウンロードできます。

[http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page\\_id=11470](http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=11470)



### 自己成長診断ツール

自己成長診断ツール (SAGASU) は、皆さん自身の成長を、社会に出て求められる力という視点から、自己点検するためのツールです。SAGASU を使って経験を振り返ることによって、自分自身の強みや課題、そしてこれからとるべき行動が明らかになります。SAGASU をきっかけに、次への一步を踏み出しましょう。

ワークシートは下記URLからダウンロードできます。

[http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page\\_id=11484](http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=11484)



## 研究者を目指す人のためのキャリア形成支援

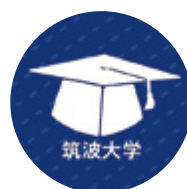
大学院進学を考えている学群生や大学院生を対象に、キャリア形成や進路選択、就職活動をサポートするイベントを企画・開催し、企業や研究機関等との交流の機会を設けています。各企業の研究現場にて研究型インターンシップも実施しています。また、大学院共通科目「博士のキャリアパス」は学群1年次から聴講することができます。

※詳細は下記Webサイトよりご確認ください。

[http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page\\_id=9034](http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/?page_id=9034)



博士後期以降向けのキャリア支援  
公式Webサイト & Twitterを開設しています



@UTsukuba\_career

筑波大学就職課  
(博士後期以降のためのキャリア支援)



## 個別キャリア相談

進路選択（進学するか/就職するか、留学するか、インターンシップに参加するか）や就職活動に関すること（履歴書添削、面接練習）等、どんなことでも1年次から相談可能です。経験豊富な相談員が対応します。ぜひお気軽にご利用ください。



個別相談ブースの様子

【場 所】第1エリア1D棟 スチューデントプラザ2階

【予約方法】スチューデントプラザ2階の、就職課受付または電話でご予約ください。

☎029-853-8444

【受付時間】平日 8:30 ~ 17:15 (昼休み12:15 ~ 13:15)



# 附属図書館を利用しよう！

## 筑波大学附属図書館

本学には、中央図書館と4つの専門図書館があり、約270万冊の蔵書があります。ぜひ、積極的に利用しましょう。

### 開館時間

( ) 内は貸出時間

筑波キャンパス		学 期 中	休 業 中
中央図書館	平日	8:30～24:00 (9:00～23:30) ★	9:00～20:00 (9:00～19:30)
	土・日・祝	9:00～20:00 (9:00～19:30) ★	9:00～18:00 (9:00～17:30)
体育・芸術図書館 図書館情報学図書館	平日	8:30～22:00 (9:00～21:30)	9:00～17:00 (9:00～16:30)
	土・日・祝	10:00～18:00 (10:00～17:30)	休館
医学図書館	平日	8:30～22:00 (9:00～21:30)	9:00～20:00 (9:00～19:30)
	土・日・祝	9:00～22:00 (9:00～21:30)	※2月と9月は学期中と同じ時間です。

★ 22:00以降は、2階の自動貸出機で貸出・更新ができます。(中央図書館)

東京キャンパス	月	火～金	土	日	祝
大塚図書館	10:30～18:30	10:00～21:10	10:00～19:50	10:00～18:00	休館

入館には学生証が必要です。本の貸出や本人確認が必要な各種サービスにも学生証を使用しますので、図書館を利用する際は必ず持っていきましょう。

## レファレンスサービス

各図書館では、スタッフが図書館の利用法や文献の探し方、所蔵調査などいろいろな質問にお答えしています。気軽に相談してみましょう。



## 筑波大学附属図書館 Web サイト (Tulips)

図書館へのWebサイトでは、蔵書検索 (OPAC) や電子ジャーナル、データベースをはじめとする様々な学術情報資源へのアクセスを提供しています。

### 附属図書館Webサイトでできること

- ・ 貸出図書の更新 (期間の延長) ・ 予約 ・ 取り寄せ手続き
- ・ 研究個室 ・ セミナー室等の予約
- ・ 大学内外の学術情報資源の検索及び全文情報や関連する情報資源へのアクセス
- ・ 文献情報の個人管理サービス (RefWorks)
- ・ つくばリポジトリによる大学の学位論文、紀要や研究成果報告書の閲覧
- ・ 図書館で所蔵する貴重書の画像の閲覧

筑波大学附属図書館  
Webサイト (Tulips)

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/>



## 本の貸出・返却等

学群生は、最大で **10冊** まで図書館資料を借りることができます。なお、貸出期間は **3週間** です。

### 貸出手続き

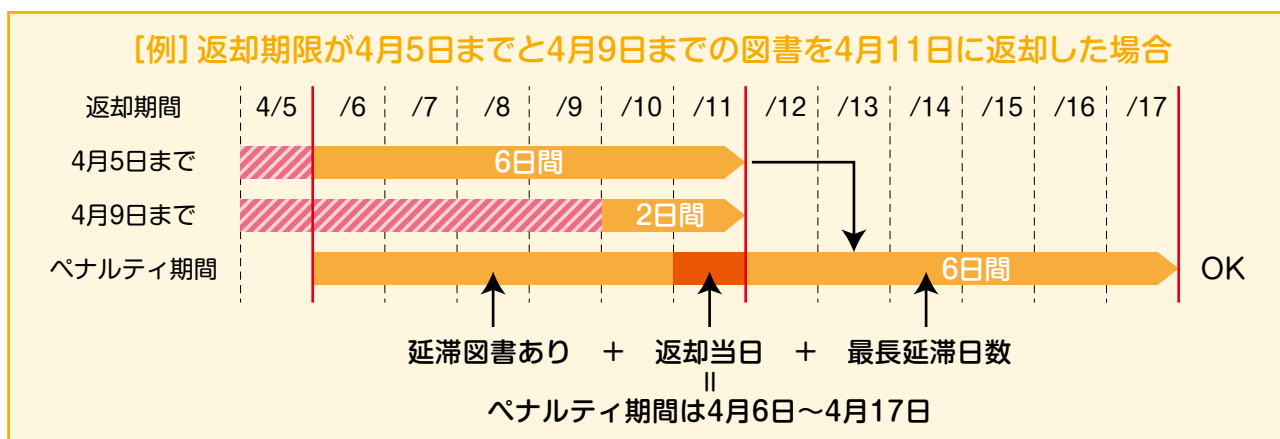
- ・自動貸出機もしくはカウンターで、貸出・更新（貸出期間の延長）手続きができます。学生証が必要です。
- ・更新は図書館 Web サイト「マイライブラリ」でも手続きができます。
- ・Web サイトでは貸出中の図書の予約や、筑波大学の各図書館からの取り寄せ申し込みも行えます。

### 返却手続き

- ・カウンターに返却してください。
- ・閉館時はブックポストに返却してください。 ※借りた図書館以外でも返却できます。

### 延滞ペナルティ

- ・返却期限に遅れた資料が1冊でもある場合は、延滞ペナルティとして貸出・更新・予約・取り寄せができなくなります。
- ・延滞ペナルティの期間は、全ての延滞資料が返却された日の翌日から、最も長い延滞日数分になります。



手続き等の詳細は利用案内 (<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/service/borrowing>) を参照してください。

## 施設の予約

図書館にある一部の施設は、予約して利用することができます。

### セミナー室（中央・体芸・医学・図情） / 多目的学習室（大塚）

グループで図書館資料を使用して学習することができます。（学外者も含む利用は不可）

予約方法：図書館 Web サイトで申込み【マイライブラリ】→【施設予約】

### ギャラリーゾーン（中央） / ユーリカ！（体芸）

研究やサークル活動の成果物、制作物を展示できます。

詳細：図書館 Web サイト【利用案内】→【場所を予約しよう】→【ギャラリーゾーンの利用】

### チャットフレーム（中央） / ラーニングcommons（図情）

イベントを開催できます。プロジェクターやスクリーンを貸し出しています。

詳細：図書館 Web サイト【利用案内】→【場所を予約しよう】→【チャットフレーム・コミュニケーションルームの利用】



# 附属図書館を活用しよう！

## 1. 履修する授業を選ぼう

授業選びに迷ったら、図書館のサポートデスクにいる先輩に相談できます。シラバス（授業一覧）もありますよ。

★学生サポートデスク（中央本館2階・学期中平日14:00～19:00）

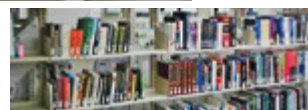
★チューターデスク（図情ラーニングコモンズ・学期中随時）

学生スタッフが、履修計画やレポートの書き方、PCの使い方、資料の探し方などについての質問・相談にお答えします。



## 2. 授業に必要な資料を集めよう

担当の先生から指定された「授業関連必読図書」がおすすめです。館内のみの利用なので、図書館に行けば常に読むことができます。



## 3. セミナー・講習会に行こう

図書館に行くと、資料の探し方やレポートの書き方など役立つセミナーや講習会がたくさん！

Twitter や附属図書館Webサイトの情報にも注目しましょう！



通りすがりにのぞいてみよう

## 4. グループで議論を深めよう

「図書館なのにしゃべってOK!？」

グループでの話し合いやゼミの発表準備も図書館で！

予約できる場所、いつでも誰でも使える場所、いろいろあります。

筑波キャンパスの4館（中央、体芸、医学、図情）のラーニングコモンズには、予約不要のグループ学習スペースもあります。

いつでもどうぞ！



がまじゃんぱーにも会えるかも？

## 5. 試験勉強をしよう

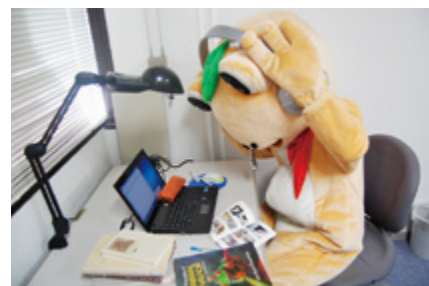
落ち着いて勉強するための、静寂スペースも用意しています。勉強の合間には、リフレッシュゾーンやラウンジでほっとひと息。





## 6. レポート・論文を書こう

レポート・論文の執筆に必要な場所、PC、資料、相談できるスタッフが揃っているのは図書館だけ！



一人で悩まず図書館に行こう！

## 7. 活動成果を発表しよう

プレゼンの練習、イベントの実施やポスター・作品の展示にも使えるのが図書館です！



ラーニングcommons「ユーリカ！」  
(体育・芸術図書館)

## 5つの図書館に行ってみよう

### 中央図書館

🚶 第一エリア前



図書館所蔵資料の7割がここに。ほぼ全てをオープンな棚から手に取って読むことができますよ。学期中の平日は24時まで開いてます！

### 図書館情報学図書館

🚶 筑波大学春日エリア前



図書館情報学だけじゃない！一般教養図書や絵本も豊富！チューターがいるラーニングcommonsもあります。

### 体育・芸術図書館

🚶 筑波大学西



扇形の天窓が目印。スポーツやアートの入門書は他学群生にもおすすめ。芸術作品や1964年のオリンピック資料も展示中です！

### 大塚図書館

🚶 茗荷谷駅（丸ノ内線）



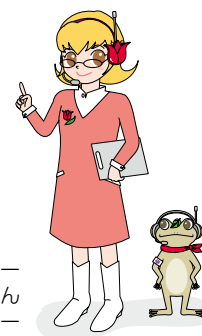
東京キャンパス社会人大学院をサポート！ビジネス・法律、生涯発達分野を中心とした図書館です。

### 医学図書館

🚶 筑波大学病院入口



平砂・追越宿舎から目と鼻の先。医学書メインの図書館ですが、筑波大各館の本を取り寄せて利用可能です！



附属図書館キャラクター  
ちゅーりっぷさんが  
まじゃんぱー



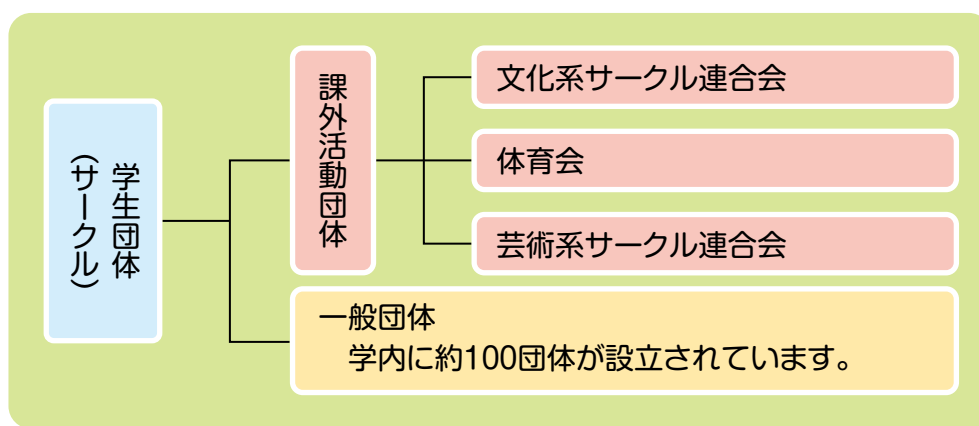
# 課外活動・学内行事・研修施設

## 課外活動について

本学には、250を超える学生団体（サークル）があり、「課外活動団体」と「一般団体」に分かれて、それぞれ文化系、体育系、芸術系の活動を活発にしています。

課外活動団体は、文化系サークル連合会、体育会、芸術系サークル連合会を組織し、自分達の活動における様々な問題点や意見を大学と直接話し合ったり、学内の施設等を一般団体に優先して利用することが認められています。課外活動団体になるためには、それぞれの連合会で定めた基準による審査を経て学長に課外活動団体として認められる必要があります。

各団体の活動内容や入部方法等については、『学生団体紹介誌』や下記Webサイトを参照してください。



### 文化系サークル連合会

<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~bunsa/wiki/doku.php>



### 体育会

<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/>



### 芸術系サークル連合会

<http://www.stb.tsukuba.ac.jp/~geisa/>



## 学内行事

本学には、様々な学内行事があります。以下の行事は、それぞれの実行委員会の学生が企画から運営までを担っています。興味がある方はぜひ参加してみてください。

### 新入生歓迎祭

<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~shinkan/>



### やどかり祭（宿舎祭）

<https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~yadokari/>



### スポーツ・デー

<http://spoday.org/>



### 雙峰祭

<https://www.sohosai.tsukuba.ac.jp/>



## 研修施設の利用

本学には、学外に2箇所の研修所（山梨県の山中共同研修所、千葉県の館山研修所）があり、課外活動の合宿、ゼミ、家族旅行等に利用できます。詳細は下記Webサイトを確認してください。

山中共同研修所「レイクロッジヤマナカ Lake Lodge Yamanaka」

<http://lakelodgeyamanaka.com/>



館山研修所「ナミカゼ館山 Nami Kaze Tateyama」

<http://namikazetateyama.com/>



# T-ACT・筑波大学学生人材バンク

## T-ACT

本学には、授業でもなく、サークルでもなく、あなたの自由な「やってみたい」活動が実現できる学生支援体制があります。それが「つくばアクションプロジェクト」通称“T-ACT”です。

## T-ACTアクション

学生が好きなように活動を立案でき、そのための様々な支援を受けられます。仲間を集めて、あなたの「やってみたい」を実現しましょう。

## T-ACTプラン

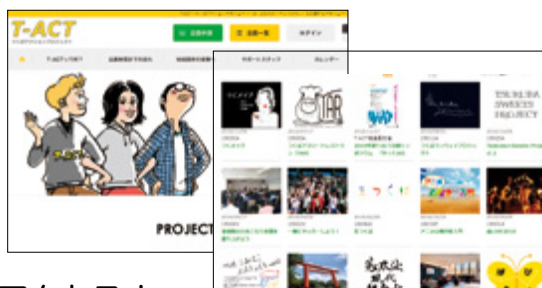
教職員が立案した活動に参加して、自分の「やってみたい」を実現するためのノウハウを体験できます。新しいコミュニティに出会えるきっかけにも。

## T-ACTボランティア

地域活動団体が募集するボランティアに気軽に参加できます。自分の力を社会に活かす一歩を踏み出してみませんか？ T-ACTが丁寧にサポートします。

- ・自分にぴったりの活動を探したい
- ・おもしろそうな活動に参加したい
- ・自分だけの「やってみたい」を企画・立案したい

そんなときは……



QRコードからWebにアクセス！

または直接T-ACTフォーラムまで行ってみよう！



場 所：第1エリア 1D棟北側3階 サテライト室向かい  
開 室 時 間：平日9:15～17:00（昼休み 12:15～13:15）  
問 合 せ：forum@t-act.tsukuba.ac.jp

学内各所の掲示板にも情報があります  
📍のマークを探してみましょう

**T-ACT**  
つくばアクションプロジェクト

### ★受けられる支援

- ・企画実現のためのアドバイス
- ・物品レンタル
- ・仲間探し
- ・助成金申請のレクチャー
- ・さまざまな印刷がOK
- ・無料の法律相談
- ・広報のレクチャー
- ・ワーキングスペースとしての利用可
- ・学生サポーターや地域団体とのつながり etc.

このように、様々な支援で「やってみたい」活動が実現しやすくなりますので、気軽に活用しましょう。

## 筑波大学学生人材バンク

筑波大学学生人材バンクは、学生の自主性及び自立心を育成することを目的として、経済的支援、キャリア支援を兼ねて整備された制度であり、「委託業務」と「短期雇用」で構成されています。

起業に興味がある方やまずは学内で働いてみたいという方は、ぜひ筑波大学学生人材バンクに登録してみましょう。

下記Webサイトから筑波大学学生人材バンクに登録することで、新しい募集情報等のお知らせを受け取ることができます。



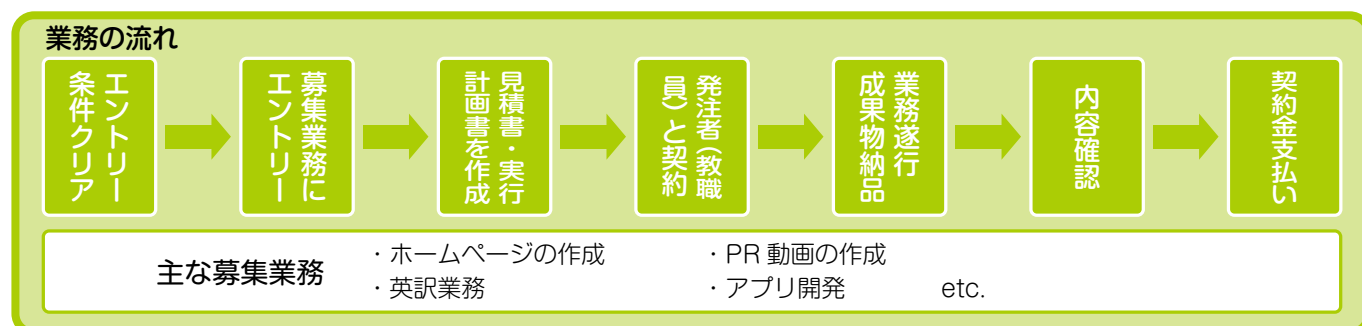
<https://ut-jinzai-bank.tsukuba.ac.jp/>



	委託業務	短期雇用
指揮命令関係	なし	あり
勤務場所・時間の拘束	なし	あり
労働を他者が代行できるか	できない	できる
報酬の基準	成果	時間
源泉徴収	なし	あり
業務に使う機械、機器の負担	本人負担	大学負担

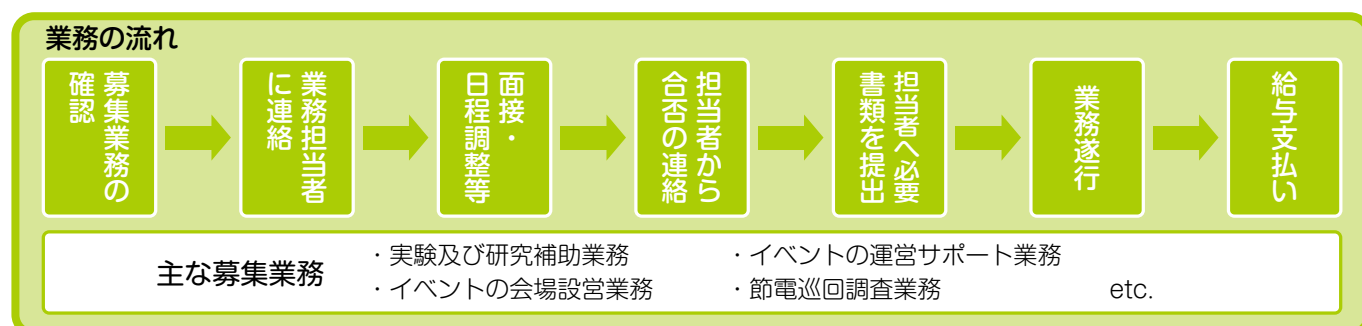
### 委託業務

将来、起業を目指す学生に対し、大学の業務の一部を委託するものです。学生は個人事業主として筑波大学と契約します。エントリーには条件がありますので、詳しくはWebサイトを確認してください。



### 短期雇用

大学が学生を雇用し、短期間大学の業務に従事するものです。業務のシフトは雇用部局と相談しながら決定しますので、学業との両立ができます。





# 学内交通について

## ICycle システム

多くの学生が交通手段として、自転車を利用しています。本学では安全な交通環境を保持するために、自転車・バイクの登録制度である「**ICycle システム**」を運用しています。キャンパス内で自転車・バイクを利用する場合は、ICycle システムへの登録を申請し、交付されたICタグを必ず車両のフレームに貼付してください。無登録車両及び駐輪違反の車両については、状況に応じて移動または撤去します。

### 申請方法 入学手続きの際に申請をしていない方

- ・ 学生生活課又は所属のエリア支援室で「自転車等登録申請書」及び「コンビニエンスストア専用払込書」を受け取る。
- ・ コンビニで登録料2,000円を支払い、申請書の裏面に日附印の押印された払込受領書を貼付する。
- ・ 申請書を学生生活課又は所属のエリア支援室へ提出する。

※入学手続きの際に申請をした方は、入学後のオリエンテーションでICタグを配布します。

※車両に貼付する前に失くした場合は、再登録（有料）をしてもらう必要があります。

## 筑波キャンパス内の駐車場について

自動車通学によらざるを得ない方は、学内の駐車場の利用について下記のとおり申請してください。

### 申請方法

- ・ 所属のエリア支援室で申請書を受けとる。
- ・ 申請書に必要書類を添付のうえ、所属のエリア支援室へ提出する。
- ・ 駐車証の交付を受けた後、所定の駐車場を利用する。

### 駐車場利用会費

ゲート付き駐車場を利用する場合 年額 10,800円（月額900円）

ゲート無し駐車場を利用する場合 年額 4,800円（月額400円）

ただし、キャンパス内の駐車スペースには限りがあるため、自動車通学禁止区域を定め、この区域からの自動車通学を原則禁止しています。

### 自動車通学禁止区域

- ・ 所属のエリア支援室から半径2km未満の地区
- ・ 学生宿舍（ただし、身体に障害を有する等、特別な事由がある場合を除く。）

※学生宿舍居住学生で、学生宿舍地区に自動車の持ち込みを希望する方は、各学生宿舍管理事務室の窓口で、駐車場の利用申請を行ってください。

※無許可の駐車や駐車禁止区域への駐車は、違反車両として取り締まりの対象となりますので、必ず申請し駐車証を表示の上、指定された駐車場を利用してください。

## キャンパス交通システム

本学では、通学やキャンパス内の移動の便宜をはかるために**キャンパス交通システム**を導入しています。

- ・利用料：年間9,500円
- ・つくば駅前のつくばセンターとキャンパスの間を運行する関東鉄道の路線バスに何度でも自由に乗降できる

### 《申請方法》

- ・学内6箇所にある書籍部（丸善）で購入手続きをする。
- ・学生証に利用証の貼付を受ける。

※キャンパス交通システムの利用証は、毎年3月31日で有効期限が切れます。次年度も引き続き利用する場合は、書籍部に次年度分の利用証を購入してください。

※故意でなくとも期限切れの利用証の使用は不正行為となり、利用者本人が違約金を支払わなければなりませんので、十分注意してください。

※詳しい利用方法や注意事項は、書籍部に設置されている利用案内を参照してください。

キャンパス交通システム路線図



## 交通リテラシーについて

学外はもちろん、学内においても交通規則遵守し、マナーを守りましょう。

### 自転車

- ・建物の出入口付近及び点字ブロックの上には駐輪しない。
  - ・車道の左側を通行する。
  - ・傘さし運転やながら運転、無灯火走行はしない。
- etc.

### 自動車

- ・学内の制限速度である30km / 時を守る。
  - ・安全確保のため、中央図書館南側道路の自動車での通り抜けを自粛し、ループ道路を迂回する。
- etc.

### バイク

- ・歩道、ペDESTリアンデッキに乗り入れない。
  - ・ヘルメットを必ず着用する。
  - ・並走しない。
- etc.

# 経済支援について

## 筑波大学での経済支援について

本学では、経済的理由により修学に支障をきたすことのないように、経済支援制度を設けています。申請時期や諸手続き等の詳細については、本学HPに掲載しますので、必ず確認してください。

大学基幹サイト>キャンパスライフ>奨学金・修学支援  
<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/scholarship.html>



## 授業料免除

本学の授業料免除には、一般免除と特別免除があります。

### 一般免除

対象：経済困窮者  
 選考基準：家計の基準及び学力の基準  
 免除額：授業料（各期分）の全額又は一部に相当する額

### 特別免除

対象：研究業績または学業成績が優秀として指定された者  
 免除額：全額免除又は一部免除

申請手続き及び時期等については大学基幹サイトに案内します。学群の一般免除については、日本学生支援機構（JASSO）の給付型奨学金を申請していることを原則とします。（留学生等を除く。）

## 日本学生支援機構奨学金

JASSOの奨学金は、大学および大学院で学ぶ学生を対象とした、国が実施する奨学金です。（給付型、貸与型の両方があります。）

希望する場合には、以下の点に注意してください。

- ・申込説明会を4月中旬に開催しますので、必ず出席してください。
- ・募集は原則として年1回となります。（給付型奨学金は2回を予定）
- ・説明会において申込書を配布しますので、必要書類等を提出期限までに所属のエリア支援室（学生支援）に提出し、インターネットにより申込みをしてください。

## 民間等奨学団体の奨学金

給付型及び貸与型双方の奨学金を様々な奨学団体で取り扱っています。

募集案内は、随時大学基幹サイトに掲載していますので、各自確認してください。（特に4月初めに募集が集中しますので、希望者は申請書類を確認のうえ、申請してください。）なお、詳細については、所属のエリア支援室（学生支援）又は学生生活課（経済支援）へお問合せください。

また、外国人留学生の奨学金情報は、下記Webサイトに随時掲載しています。外国人留学生の奨学金についての詳細等は学生交流課へお問合せください。

大学基幹サイト>在学生の方へ>留学生のための学生支援>奨学金  
<http://www.tsukuba.ac.jp/students/international/scholarships.html>



## 主な民間奨学団体（返還不要な給付奨学金）

No	奨学団体	出願資格	学群・大学院別	併給	奨学金月額
1	あしなが育英会	保護者等が病気や災害もしくは自死（自殺）などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。（貸与を含む。）	学群	可	一般 70,000円 特別 80,000円
2	（公財）江間忠・木材振興財団	森林・木材学分野を専攻する大学生及び大学院生（博士前期課程）で、学業優秀でありながら経済的理由により就学困難な者	学群・大学院	不可	20,000円
3	（公財）榎山奨学財団	大学1年次に在学する者。学業・人物ともに優秀で、学資の援助を受けることが必要であると認められる者。医学部、歯学部等修業年限6年の学部に進学する者は除く。20歳未満。	学群	不可	40,000円
4	（公財）佐藤定雄国際奨学財団	理工系の学部の在学（2年又は3年生）。品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること、又はスポーツに励んでいること。学資が豊かでないこと。	学部	可	30,000円
5	（公財）尚志社	医学類4年次以降、人間総合科学研究科医学系専攻前期課程1年次、博士課程1年次の者で、成績が特に優れ、社友懇話会に必ず出席できること。機関紙「尚志」に必ず寄稿できること。	学群・大学院	不可	大学4年 30,000円 自宅外通学 40,000円
6	（公財）柴田育英会	学術優秀、品行方正、身体健康で、経済的理由により学資の支弁が困難な者（学群1年次）、家族の年収が総額600万円程度以下の者	学群	可	年額 240,000円
7	（財）種とまと財団	工学系、理学系、情報系の学群3年生、または学内の修士課程への進学が決定している者。学費の支弁が困難で、学業優秀、健康、品行方正であること。財団が開催する報告会等に出席できること。	学群	不可	学群 80,000円 大学院 80,000円
8	（公財）竹中育英会	学力優秀、向学心に富み健康であるが、経済的事由によって就学に支障がある者。22歳以下の者（学群2年次）。学業成績は基準の計算式により85点以上の者。	学群	不可	80,000円
9	（公財）東京海上各務記念財団	将来実業に従事し、又は実業に関する学術の研究をする者で、成績優秀、修学が困難な者、第2学年（社会・国際、理工、情報、生命環境）、財団行事及び奨学生間の交流に参加できる者。	学群	不可	45,000円
10	（公財）戸田育英財団	学群1～2年生（医学類を除く）で、成績優秀・品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な方。	学群	不可	30,000円
11	（財）中西奨学会	自然科学系の学生で、人物・学力ともに優秀かつ健康で、奨学金の給与を必要とする者（学群は3年、大学院は修士相当1年次）	学群・大学院	可	学群 40,000円 大学院 40,000円
12	（公財）日本証券奨学財団	学群2年次、大学院1年次に在学する者。学資の援助をすることが必要であると認められる者で、将来社会的に有益な活動を目指す者	学群・大学院	不可	学群 45,000円 大学院 50,000円～
13	（公財）日揮・実吉奨学会	理工系大学生・大学院生で、人物・学力ともに優れ、かつ健康で、経済的に奨学金の給与が必要であると認められること。30歳未満。	学群・大学院	可	年額 300,000円
14	（公財）博報児童教育振興会	特別支援学校教員を志望する学生、あるいは小学校、特別支援学校、中学・高等学校国語科のうち、いずれかの校種を志望する学生。	学群	不可	50,000円
15	株式会社フジタ	将来まちづくりやインフラ整備など建設業を通じて社会貢献をしたい方、成績優秀・品行方正で各行事に参加可能な方、経済的な理由で就学が困難な状況にある方。学群生3年次、大学院前期課程1年次	学群・大学院	不可	年額 500,000円
16	（公財）三菱UFJ信託奨学財団	社会・国際、人間、理工、情報学群に進学し、2年生。指定する研究科に在籍する者。財団主催の行事へ出席できる者。健康で学業成績、人物ともに優れており、将来、民間企業等に勤務して、社会に貢献しようとする者。修学が困難な者。	学群・大学院	可	学群生 35,000円 大学院生 55,000円

併給不可のものでもJASSOの給付型奨学金とは併給可としている団体もありますので、各自確認してください。

## 筑波大学学生奨学金「つくばスカラシップ」

学生が安心して勉学に専念できる環境を確保することを目的とした本学独自の奨学金制度です。留学生に対する経済支援、国際的医学研究人養成コース支援及び緊急時の学資支援等を行います。

## 茗溪・学都教育助成基金事業制度

日本国内において地震・風水害・火災などの災害等を被り、経済的に困難となり修学に支障をきたしている学生に対し、経済支援を行います。学生生活課において申込書の配付を受け、必要な手続きをとってください。

[https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/pdf/meikei\\_gakuto.pdf](https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/pdf/meikei_gakuto.pdf)

給付金額：200,000円  
※申請日から遡り6カ月以内  
に発生した災害等が対象

## 貸付金について

### 学生生活緊急貸付金

不慮の事故、送金の遅延、病気などで緊急な出費が生じた場合に、貸付を行っています。本学職員（原則として教員）1人を連帯保証人に定め、学生生活課において申込書及び借用証明書用紙の配付を受け、必要な手続きをとってください。

○貸付限度額：30,000円  
○貸付期限：原則として1カ月  
○返済方法：1回払い

### 紫峰会基金による団体貸付金等

課外活動団体がその活動のため臨時に費用を要する場合に、貸付を行っています。また、学生個人への貸付もあります。詳細や申込みについては、紫峰会業務推進室（大学会館4階）にご相談ください。



# こんな時、どうする?①

## 落とし物・忘れ物をした時／拾った時

### 事件・事故等の被害に遭った時

#### 大学構内で落とし物・忘れ物をした時

大学に拾得物が届けられた場合は、TWINS掲示板(p.30参照)の「落とし物情報」に掲載しますので、確認してください。該当するものが掲載されている場合は、取扱窓口に申し出てください。ただし、持主が分かる物（学生証など）が届けられた場合は、掲示板への掲載はせずに直接連絡します。連絡先の確認は、TWINSから行いますので、TWINSの「本人連絡先」には、常に最新の連絡先を登録するようにしてください。

#### 大学構内で落とし物を拾った時

最寄りのエリア支援室や学生生活課等の窓口へ拾得物を届けてください。

#### 交通事故を起こした時・交通事故に遭った時

警察署に届けた後、所属のエリア支援室（学生支援）に事故についての報告・連絡をしてください。また、軽微な事故であっても相手が居る場合は、警察署に届けるとともに必ず連絡先を交換しておきましょう。

#### 盗難被害、暴力事件等に巻き込まれた時

警察署に届けた後、所属のエリア支援室（学生支援）に、事件、被害等についての報告・連絡をしてください。

## 学生証の再交付を受けたい時

紛失、破損等の理由で学生証の再交付を受けたい方は、以下の手続きをとってください。

なお、紛失時の再交付後に、古い学生証が見つかった場合は、学生生活課又は所属のエリア支援室（学生支援）に古い学生証を必ず返却してください。

#### 学生証の再交付手続き

- ・ 大学会館4階の紫峰会業務推進室で手数料1,000円を支払い、「学生証用ICカード購入証明書」と「学生証再交付願」を受け取る。
- ・ 学生生活課又は所属のエリア支援室（学生支援）に受け取った2つの書類を提出する。

※改氏名による再交付は、所属のエリア支援室（学生支援）に申し出てください（再交付は無料）。

## 〇〇証明書が必要な時

下記の各種証明書は、各エリア支援室やスチューデントプラザ等にある証明書自動発行機での発行または、所属のエリア支援室で交付を受けてください。

### 証明書自動発行機で 発行できる各種証明書

- ・学割証（旅客運賃割引証）※
- ・卒業見込証明書
- ・成績・卒業見込証明書
- ・在学証明書
- ・成績証明書
- ・健康診断書

※非正規生は、学割証発行の対象外です。

### 各エリア支援室の窓口で 交付を受ける証明書

- ・通学証明書
- ・教育職員免許状取得見込証明書
- ・推薦書
- ・人物証明書

等

### 証明書自動発行機の設置場所

設置場所	利用時間
各エリア支援室 学生交流課（大学会館 C 棟 9P210 室） 下田臨海実験センター 山岳科学センター 菅平高原実験所	平日 9:00～17:00
スチューデントプラザ 2 階	平日 9:00～21:00
東京キャンパス	月曜日 10:00～18:00 火曜日～金曜日 10:00～21:00 土曜日 10:00～20:00 ※時期により変動あり

各学期に1回程度、TWINSログイン時に現住所確認画面が表示されます。現住所の変更がなくても必ず確認し、画面左下の「更新」ボタンをクリックしてください。

確認を行わない場合は、**証明書自動発行機が利用できません**ので、注意してください。

## その他、学生生活に関して分からないことがある時

学生生活に関する詳細な情報は「学生便覧」に記載されていますので、確認してください。学生便覧は、下記URLからも確認することができます。なお、英語版はWeb掲載のみとなっています。

また、その他、学生生活に関する問合せは、学生生活課（029-853-2224）や総合相談窓口（p.12参照）までお問合せください。

大学基幹サイト>  
キャンパスライフ>『学生便覧』  
<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife>



# こんな時、どうする?②

## TWINS 掲示板 (Web 掲示板)

「**Web 掲示板**」とは、全学的に統一された学生への電子的な情報伝達システムです。TWINSにログイン後、**【掲示】** ボタンをクリックすると、休講情報や授業に関するお知らせ等を閲覧することができます。

また、Web 掲示板に掲示されたものは学生が承知したものとみなし、掲示を見なかったという理由で事後に異議等を申し立てることはできません。1日2回は必ず確認するようにしてください。



## こんな事が起きたらすぐに連絡を！

内 容	対応場所	連絡先
構内での事件・事故、不審者発見など緊急時	筑波大学本部防災センター	029-853-2079 (24時間対応)
事件・事故の報告、宗教勧誘や消費者被害の相談など	所属のエリア支援室 学生生活課学生支援	P.31参照 029-853-6092、2245
課外活動中の事件・事故の報告	学生生活課学生支援	029-853-2247、2248、2250
学生宿舎でのトラブル、問合せなど	学生生活課厚生・宿舎	029-853-2265、2266
ケガ、病気による一時治療など	保健管理センター	029-853-2410
精神保健相談	保健管理センター	精神科受付 029-853-2411 (予約制)
学生相談	学生相談室	相談受付 029-853-2415 (予約制)
なんでも相談、学生生活における相談全般	総合相談窓口	スチューデントプラザ 029-853-8430 春日エリア 029-859-1207

## 各エリア支援室

エリア支援室	場 所	学 群	学 類
人文社会エリア支援室 学 生 支 援 029-853-4022 学 群 教 務 029-853-4021 社国教育支援 029-853-4468	1A棟3階	人文・文化学群	人文学類
		社会・国際学群	社会学類 社会国際学教育プログラム
数理物質エリア支援室 学 生 支 援 029-853-6142 学 群 教 務 029-853-7881	1A棟3階	生命環境学群	地球学類
		理工学群	数学類 物理学類 化学類
システム情報エリア支援室 学 生 支 援 029-853-4980 学 群 教 務 029-853-4977	3A棟2階	社会・国際学群	国際総合学類
		理工学群	応用理工学類 工学システム学類 社会工学類 総合理工学位プログラム
		情報学群	情報科学類
生命環境エリア支援室 学 生 支 援 029-853-4804 学 群 教 務 029-853-4803	2B棟3階	人文・文化学群	比較文化学類 日本語・日本文化学類
		生命環境学群	生物学類 生物資源学類
人間エリア支援室 学 生 支 援 029-853-8084 学 群 教 務 029-853-5926	2A棟2階	人間学群	教育学類 心理学類 障害科学類
体育芸術エリア支援室 学 生 支 援 029-853-2731 学 群 教 務 (体育) 029-853-2804 (芸術) 029-853-2793	5C棟2階	体育専門学群 芸術専門学群	
医学医療エリア支援室 学 生 支 援 029-853-2916 学 群 教 務 (医学) 029-853-3412 (看護・医療) 029-853-3420	4A棟2階	医学群	医学類 看護学類 医療科学類
図書館情報エリア支援室 学 生 支 援 029-859-1130 学 群 教 務 029-859-1110	7B棟2・3階	情報学群	知識情報・図書館学類 情報メディア創成学類
グローバル教育院事務局 029-853-2500	本部棟2階	地球規模課題学位プログラム(学士)	

## つくば市周辺の学外機関

非常時に備え、携帯電話に登録しておきましょう。

学外機関	連絡先	対応時間
つくば警察署	029-851-0110	24時間対応
つくば市消防本部	029-851-0119	24時間対応
筑波大学附属病院	029-853-3572	平日8:30～17:15
	029-853-3110	夜間17:15～翌日8:30 土・日祝日
筑波メディカルセンター病院	029-851-3511	24時間対応
つくば市消費生活センター	029-861-1333	平日9:00～12:00, 13:00～16:00
茨城県いのちの電話つくば	029-855-1000	24時間対応



- ・ペデストリアン…
- ・ループ道路…
- ・宿舍エリア…
- ・体育館…
- ・図書館…
- ・書籍、文具…
- ・画材店…
- ・食堂、カフェ、レストラン…
- ・パン屋…
- ・ATM…
- ・コンビニ…

### ★栄パン（体芸エリア）

…揚げパンや温かい惣菜パンが人気。日替わりで色々な味のバリエーションが出るメロンパンも美味しい。

### 体芸エリア

- ・体育専門学群
- ・芸術専門学群

### 医学エリア

- ・医学類
- ・看護学類
- ・医療科学類

### ★春日講堂（春日エリア）

…毎年たくさんの生徒でいっぱいになる「コンテンツ応用論」という名物授業が開かれる。

### 春日エリア

- ・情報メディア創成学類
- ・知識情報・図書館学類

### 第三エリア

- ・国際総合学類
- ・応用理工学類
- ・工学システム学類
- ・社会工学類
- ・情報学類

### 第二エリア

- ・比較文化学類
- ・日本語・日本文学類
- ・教育学類
- ・心理学類
- ・障害科学類
- ・生物学類
- ・生物資源学類

### 第一エリア

- ・人文学類
- ・社会学類
- ・地球学類
- ・数学類
- ・物理学類
- ・化学類

### 大学会館エリア

そのほか、学生相談室、郵便局、近畿日本ツーリスト、UT-Shop、UNDER ARMOUR など

### 体育施設

サッカー場、ラグビー場、陸上競技場、テニスコート、武道館など競技に合わせた多数の施設があります。体専の学生以外の体育の授業でも利用されます。

### 平砂学生 宿舍

### 追越学生 宿舍

### 一ノ矢 学生宿舍

### ★粉とクリーム

（第二、第三エリア、体芸エリア）  
…パンとパスタのお店。季節ごとの味がかわる「森の切り株」という甘くてふんわりしたパンがオススメ。

あったか〜い出来立てが美味しい！

### ★スターバックスコーヒー（中央図書館）

…図書館内にあります。一息つきたいときや、落ち着いて作業がしたいときに。

### ★スチューデントプラザ（第一エリア）

…証明書の発行機が置いてあります。総合相談窓口では学生生活について困ったことなどをカウンセラーの方に相談できます。

### ★書籍部（大学会館）

…教科書を購入するときにお世話になります。本や文具が10%OFFで購入できます。

### ★健康管理センター（大学会館エリア）

…内科、整形外科、歯科、精神科の受診ができます。受付時間と定員があるので注意。

### ★平砂銭湯（平砂学生宿舍）

…シャワーだけじゃ体があたたまらないときのんびり湯船に浸かりたいときに。



# 筑波大学 キャンパスマップ

# Freshman Seminar 2020

新しい学生生活を創るために フレッシュマン・セミナー 2020

編集：筑波大学フレッシュマン・セミナーガイドブック編集委員会

発行：筑波大学 〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1

発行日：2020年2月27日

表紙イラストレーション：比留間 未桜(芸術専門学群2年)

表紙デザイン監修：田中 佐代子



筑波大学  
University of Tsukuba